

活力あふれる新潟へ

「にいがた2km」を 活力向上の「成長エンジン」に

- 企業誘致のさらなる推進
 - ・企業誘致の推進…2,520万円 **新**
 - ・産科などに14社がある企業に向けたのびのびな環境を併設する拠点を提供するなど、新たな手法で誘致を推進
 - ・本社誘致の推進…1,000万円 **新**
 - ・企業の本社機能誘致に向けた支援を政令市トッププログラムに採択

- 都市機能の充実と魅力向上
 - ・新潟駅周辺整備…55億2,497万円
 - ・都市機能の強化を図るため、津波立体交差事業や幹線道路、駅前広場の整備を促進
 - ・市街地再開発などの促進…7億4,210万円
 - ・西郷5.5号上地区(旧新潟三井地区)、新潟駅南口地区の再開発
 - ・にいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金…2,000万円 **新**
 - ・「にいがた2km」と8区の魅力を高め発信する事業などを支援

「にいがた2km」と8区の魅力を高め発信する事業などを支援

- まちなかのにぎわい創出
 - ・にいがた2km食花マルシェ…1,000万円 **新**
 - ・生産者や専門学校、園芸会社などと連携し、8区の花や野菜の魅力を発信するイベントを支援

- 緑のまちなか空間の創造…3,500万円 **新**
- ・花や緑の魅力をまちなかで発信するほか、公園などで市民参加型などを行う緑化専門の一部を支援
- ・「大連*人中心の空間づくり」の推進…2,800万円 **新**
- ・新潟駅前の人通り、河津若菜人中心の空間づくりなどに資する事業に財団が支援を支援

- 新しい企業へ新潟に進出してきて、いろいろな仕事ができる



新潟の強み 若者から選ばれる「もうかる農業」へ

- ・新規就農者の支援(にいがたagribase)…3,080万円 **新**
- ・新たに視元などで就農する若者などを支援
- ・農産物販売力の強化促進…700万円 **新**
- ・国内や海外への農産物の販路開拓・販売を促進

これからの時代を支える 成長産業の育成強化

- ・DXプラットフォームの推進…2,000万円 **新**
- ・NIIGATA XR プロジェクトの推進…6,000万円 **新**
- ・デジタル社会を具現化、新には行政を効率的にビジネス展開の支援を強化

好機を生かし さらなる活力の向上

- 働き方や暮らし方の変化を踏まえた
移住促進・関係人口創出
- ・テレワーカーの移住・定住促進…1,280万円 **新**
- ・地域者こそ協力移住者に向けた情報発信イベントなどで移住や定住を促進
- ・創業をきっかけとした関係人口の創出…1,750万円 **新**
- ・海外の企業家に対する多岐にわたる企業・団体とのマッチング

- 新潟への注目の集まりを生かした交流人口の拡大
- ・G7新潟財務大臣・中央銀行総裁会議の開催推進…4,100万円
- ・5月11日～13日に開催される会議に合わせ、新潟市の魅力を魅力、ホスピタリティをアピール
- ・佐渡連携誘客…1,100万円 **新**
- ・佐渡市などとの連携により観光活動を積極的に展開

主な組織改正など 行政改革課(☎025-226-2437)

- パートナーシップ型のまちづくりを推進する体制整備(政策企画部)
 - ・新潟市の活力向上につながるアイデアや社会性、地域課題の解決などに向けた提案を民間事業者などから受け付ける公民連携の窓口として「公民パートナーシップデスク for Niigata」を開設し、担当する「取組所」を配置
- 一時保護所の体制強化(児童相談所)
 - ・一時保護所定員数の増加に対応するため一斉定員率の定員を確保するとともに、子ども1人1人への個別ケア(「一時保護所」へ移行し、受け入れ体制の強化を図る



令和5年度 予算

詳しくは新潟市ホームページに掲載
市政情報室(市役所本館)でも閲覧
できます。

新潟市 令和5年度 予算 検索

一般会計



市債残高(借金)の推移(一般会計)

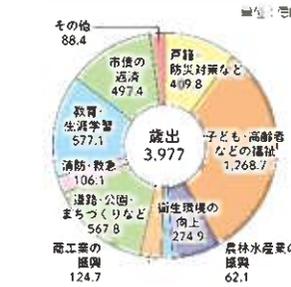


当初予算のすがた

前年度の当初予算は、前年度と比べて55億円増の3,977億円となりました。
「活力あふれる新潟へ」子どもと子育てにやさしい新潟へ「認知力と魅力あふれる区づくり」の推進(認知力の3割を削減、「都市の活力向上」と「住居環境の向上」の好成績を挙げ、「買われる新潟」を実現してまいります。

市債残高と基金残高の推移

市債残高は、引き続き減少傾向にあり、臨時財政対策債を除く市債残高は4年連続で減少し、3,656億円となる見込みです。基金残高は財政への対応により減少しましたが、95億円を上回る見込みです。引き続き維持・拡大に努めてまいります。



基金残高(貯金)の推移



子どもと子育てに やさしい新潟へ

心身ともに安心して妊娠・出産・産後を過ごせるように

- ・妊産婦医療費の助成…8,777万円 **新**
- ・産科などに14社がある企業に向けたのびのびな環境を併設するなど、新たな手法で誘致を推進
- ・産後ケアへの助成…2,563万円 **新**
- ・産後の心身のケアや育児支援を強化して受けられるよう11項目を削減し、財政制約の中でトップレベルを実現

多子世帯の経済的負担を さらに軽減

- ・多子世帯の保育料などの軽減…5億6,615万円 **新**
- ・第3子以降の保育料などの専対象とするさきようたの年齢上限を前年3年生まで引き上げ、欠付額などが発生する対応世帯を拡大

全ての子どもが 豊かな子ども期を過ごせるまちに

- ・新潟市子ども条例に基づく条例の推進…985万円 **新**
- ・子どもからの相談窓口を充実させ、子どもの権利保障や社会参画を促進
- ・ヤングケアラー支援体制の整備…672万円 **新**
- ・「ヤングケアラー・コーディネーター」を新たに配置し、ヤングケアラーについての理解促進のほか、当事者や家族を支援する相談サービスにつなぐ支援を強化
- ・子どもの安心・安全対策の支援…2億5,631万円 **新**
- ・保育園などの安全対策、事故防止対策に必要な施設の導入を推進

子どもは社会の宝 子どもたちの豊かな育ちを地域と一体となって推進

- ・部活動の地域移行支援…800万円 **新**
- ・部活動の推進団体の充実や指導者の研修支援などについての実証を支援
- ・子育てを応援するまちづくり…500万円 **新**
- ・すこやかバスポート貸出や赤ちゃんの哭声検知などの民間事業者と連携し、「子育てにやさしい新潟市」としての機運醸成や子育て応援活動の発信を強化
- ・地域とともにある学校づくりの推進…200万円 **新**
- ・全ての市立小・中学校などに設置された「学校運営協議会」の稼働を促進させるための研修を開催
- ・子ども向け文化プログラム体験…100万円 **新**
- ・小学4～5年生の児童を対象に、市の文化や歴史を題材としたリアー形式の体験プログラムを支援

活力と魅力あふれる区づくりに 向けた取り組みの強化

- ・各区における課題の解決…5億1,000万円 **新**
- ・区からの要望を踏まえ、より良い区づくりをさらに推進
- ・特色ある区づくり…2億4,000万円 **新**
- ・各々の伝統文化や産業、自然・風景などの特色を生かした取り組みを推進
- ・修繕費への対応…2億6,250万円 **新**
- ・より多くの修繕の要望に対応するため、緊急対応費を低減